



世界中の人たちが仲良く平和に過ごせますようにとねがいをこめてかきました。

(久留米市内小学3年生作品)



かじやせん争がなくなつて いろいろな人がなかよくくらせる世界
がくるように このえをかきました。

(久留米市内小学4年生作品)



世界のみんがが友だちになってさべつをなくそうという思いと
世界がずっと平和になるようにとかがきました。
(久留米市内小学4年生作品)



戦争などせず国がちがうなども関係なく、
みんなで仲良くしようという思いをこめ
てかきました。

(久留米市内小学4年生作品)



「なぜ戦争をする」は、ウクライナとロシアが戦争していて、かぞくとはなれて、ないている人を見たくないから。
(久留米市内小学5年生作品)

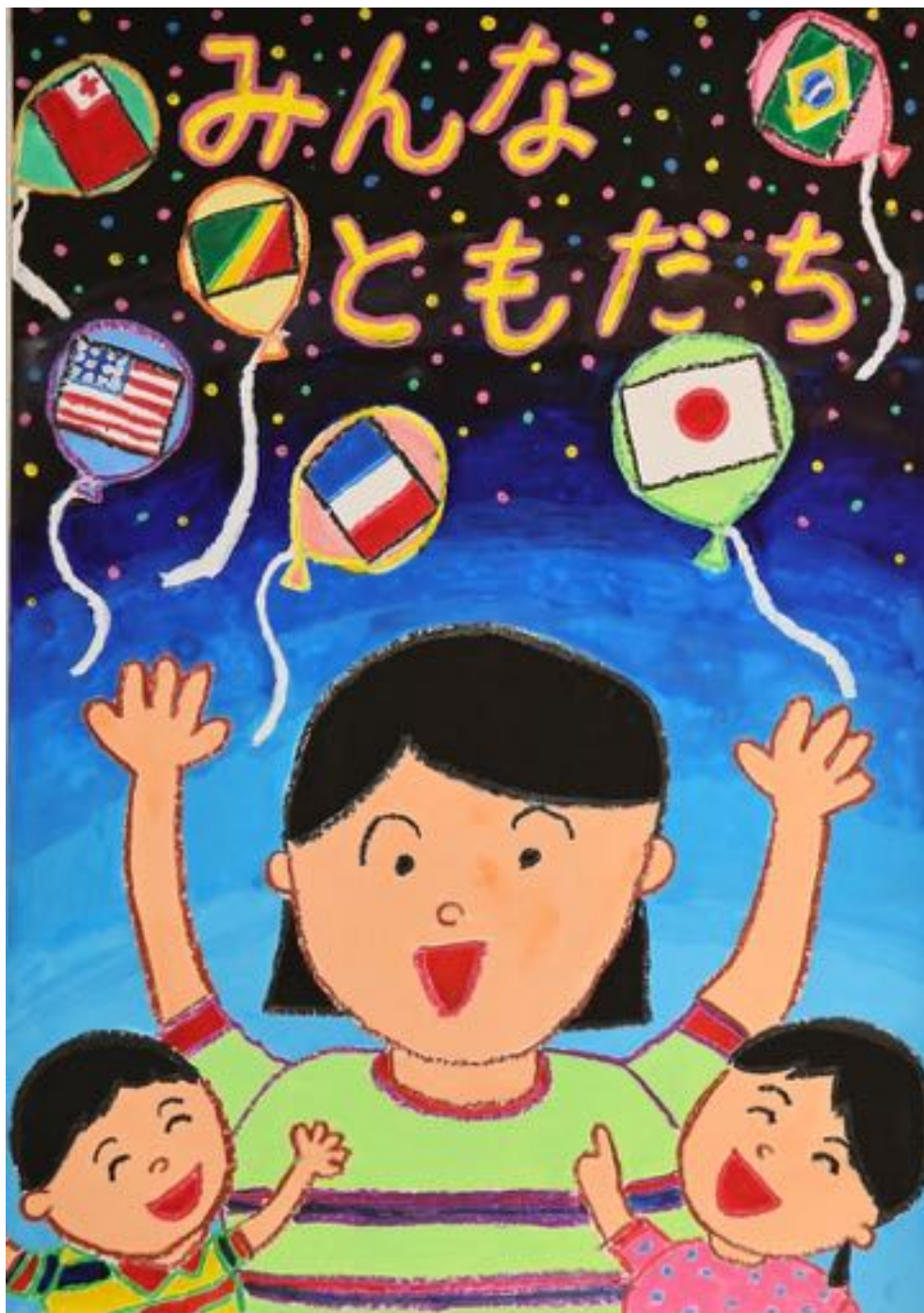


「戦争のない世界に」にした理由は、みんなが仲よく平和への気持ちでかきました。

(久留米市内小学5年生作品)



私は、今、戦争をしている国の人をニュースでみた時、泣いていたり、不安な顔をしている人が多いです。だから、この絵のように、世界中に笑顔の「わ」が広がればいいなと思ってかきました。
(久留米市内小学5年生作品)



全世界の国々が平和であることを祈って
かきました。みんなが手と手を取りあっ
て、仲良くできたらなと思います。
(久留米市内小学6年生作品)



「WORLD PEACE」という言葉は「世界平和」という意味で世界平和になるためには、戦争などの人の命をうばうものをしてはいけないので、自分たちで世界平和を守っていこうという願いをこのポスターにこめました。
(久留米市内小学6年生作品)



現在、ウクライナはロシア軍侵攻にあっています。また、戦争により多くのウクライナの子供も亡くなったり、犠牲となったりしています。私は、これからの未来を担う子供達にこれ以上苦しい思いをさせてほしくないと思います。

平和への願いを込めて「ウクライナの子供達に平和を」と英語で書きました。そして、青い空と黄色のひまわりでウクライナの国旗を表しました。

(久留米市内中学2年生作品)



この戦争を許してはいけない。何もしなければこの行為を許すことになってしまう。自分を含めて、自分達に何か出来ることはないか、改めて考えて欲しいという思いをこめて、ウクライナを題材にし、この作品を描きました。

(久留米市内中学2年生作品)



このポスターにこめた思いは、今、日本は平和ですが、世界ではまだ戦争がおこっている国もあります。そこで私は、世界中の人々が平和で暮らせるように願いをこめて、いろいろな肌をかきました。この世界から戦争がなくなって、人々が怖い思いをせず、安全・安心に暮らせる世の中になってほしいです。

(久留米市内中学3年生作品)